

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第2年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	株式会社 だい久製麺		
事業所の名称	株式会社 だい久製麺		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区折立2丁目3番1号		
主たる事業	食料品製造業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	当社は、地球環境の保全に貢献するため、以下の方針に基づきエネルギー使用量等の削減に努めます。 <b>【基本方針】</b> 1. 事業活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。 2. 環境保全に関連する法規制を遵守します。 3. 行政や業界団体、各企業と連携をとりつつ、さまざまな活動に取り組んで参ります。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	5,229 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	1.433
	目標年度	2022 年度	目標排出量	4,967 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	1.36
			削減率	5.01 %	削減率	5.09 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	4,812 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	1.365
			削減率	7.97 %	削減率	4.74 %
	排出量等の増減理由	蒸気漏れ等の対策によるボイラーガス使用量の削減と、夜間電力の使用量が減ったことが大きかった。				
	第2年度	2021 年度	排出量	4,797 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	1.419
			削減率	8.26 %	削減率	0.97 %
	排出量等の増減理由	昨年度より僅かではあるが、電気・ガスの使用量を削減することが出来た。				
	第3年度	2022 年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	
		削減率	%	削減率	%	
排出量等の増減理由						

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	68 %	目標年度	96 %
	第1年度	76 %	実施状況の説明等	第2年度、第3年度に実施計画を予定している。
	第2年度	85 %	実施状況の説明等	設備改修・予算を検討するものは、まだ未実施となっている。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選 択 対 策 の 実 施 状 況	項目		実施状況
	外部機関による省エネ診断		実施済
	生産性管理		実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	ボイラーの運転効率管理		実施済
	ボイラーの給水及びブローの管理		実施済
	蒸気トラップの管理		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	圧縮空気系統の保安全管理		一部実施済
	ポンプ、給水系統の保安全管理		一部実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保安全管理		一部実施済
	デマンド管理		実施済
	壁面緑化		実施済
再生可能エネルギーの導入		実施済	
そ の 他 の 対 策 の 実 施 状 況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	廃棄物削減対策の実施	廃棄物分別を行い、リサイクル推進することで削減を行っている。	実施済
	森林の保全・緑化の推進	敷地内の空き地・土手などの雑草は草刈を行い、除草剤は使用していない。植栽を行っている。	実施済
	ヒートアイランド対策の実施	工場屋上へ芝をはり、緑地化を行っている。	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	給水ポンプモーターを自動インバーター制御及び自動圧カスイッチによる効率運転機種へ更新	実施済
計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	蛍光ランプ器具をLED器具へ更新	実施済	